

ヒューマンタッチ総研 Monthly Report

平成 28 年 11 月

ヒューマンタッチ総研レポートでは、建設業に特化して人材関連の様々な情報、最新の雇用関連データを月に1回のペースで発信していきます。ご愛読いただければ幸いです。

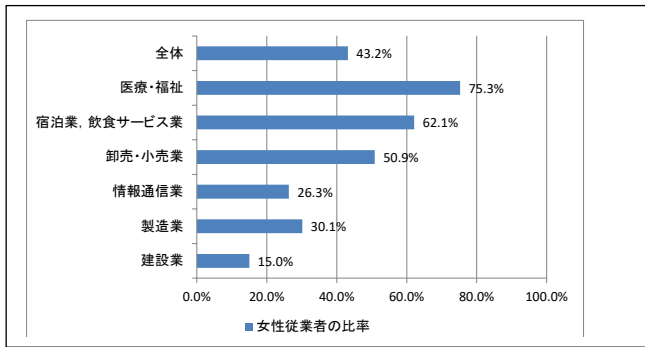
1 建設業界のトピックス

■建設業界では人材不足の解消に向けて女性技術者の活用を強力に推進

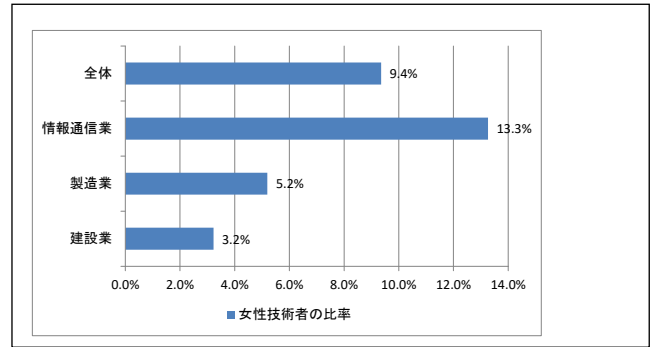
2016 年 9 月の建設技術者の有効求人倍率は 5.14 倍(前年比 0.92 ポイント上昇)とついに 5 倍台に突入し、人材不足の状況は一段と厳しさを増している。このような経営環境の中、建設業各社では女性技術者の活用を推進することで人材を確保しようという動きが強まっている。

現状を見ると、図表①にあるように建設業における女性従業者の比率は 15.0%と、産業全体の 43.2%、製造業の 30.1%と比べて非常に低い。また、図表②にあるように、女性技術者の比率についても 3.2%と、産業全体の 9.4%、製造業の 5.2%と比べて低くなっており、今後、女性技術者の採用、育成、登用が広がっていく余地は十分にあると考えられる。

【図表① 産業別の女性従業者比率(2015 年)】



【図表② 産業別の女性技術者比率(2015 年)】



出典: 図表①②ともに 2015 年 総務省「労働力調査」より作成

建設業界における女性活用の主要な取り組みを見ると図表③のようになる。「日経 WOMAN」と日経ウーマノミクス・プロジェクトが行った 2016 年「企業の女性活用度調査」で建設・不動産業界の 1 位に選出された積水ハウスをはじめ、大手建設会社各社では女性技術者活用に向けて、現場改善、制度の整備、モチベーション向上に向けて様々な施策を打っており、今後は女性技術者の活動の場が広がると考えられる。

【図表③ 住宅業界における女性活用に向けた取り組み】

会社名	女性活用への取り組み
積水ハウス	<ul style="list-style-type: none"> ・「積水ハウスグループ 女性活躍推進行動計画」で、積水ハウスグループ全体で女性管理職を 2020 年度(2021 年 1 月 31 日)までに 200 名(5%)登用するという数値目標を立てる ・女性の活躍の職域を広げるため、男性が多数であった現場監督へは「女性現場監督サポートプログラム」により計画的な登用・育成と職場環境改善を行う
大和ハウス工業	<ul style="list-style-type: none"> ・2017 年度、一戸建て住宅などの建設現場で施工管理に当たる女性技術者を、現在と比べ 3 割増員する ・環境整備の一環で女性向けヘルメットや安全帯などの保護具を開発し、採用を始めた
戸田建設	<ul style="list-style-type: none"> ・2016 年 4 月入社の新入社員のうち約 22%(前年 12%)が女性で、2020 年には採用者に占める女性の割合を 30%にすることを目指す ・女性リーダー育成研修を継続的に実施し、女性管理職者数を 2020 年には 3 倍にすることを目標とする

出典: 各社のHP等の情報より作成

■このレポートに関する問合せ■ 〒160-0023 東京都新宿区西新宿 7-5-25 西新宿木村屋ビル 1 階

ヒューマンタッチ株式会社 ヒューマンタッチ総研担当 TEL:03-6846-9050 Mail:ht@athuman.com

2 建設業界の最新雇用関連データ(2016年10月28日公表)

(1)建設業の就業者数・雇用者数・新規求人数

◆建設業の就業者数は491万人(前年同月比97.2%)、雇用者数は402万人(同98.0%)となり、ともに減少

<建設業の就業者数と雇用者数の推移>

	2015年9月	10月	11月	12月	2016年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
就業者数(万人)	505	516	508	494	472	478	491	499	498	495	494	495	491
前年同月比	100.0%	98.5%	98.4%	98.2%	96.5%	99.8%	98.6%	97.8%	98.6%	97.1%	99.2%	100.8%	97.2%
雇用者数(万人)	410	419	413	403	382	386	396	403	405	403	405	410	402
前年同月比	100.0%	98.6%	97.6%	97.6%	95.5%	99.7%	98.0%	97.8%	98.3%	95.7%	100.0%	101.5%	98.0%

出典:総務省「労働力調査」より作成

◆建設業の新規求人数は67,907人(前年同月比109.8%)と2カ月連続で増加

<建設業の新規求人数の推移(新規学卒者とパートを除く)>

	2015年9月	10月	11月	12月	2016年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
新規求人数(人)	61,820	66,649	54,797	52,776	64,418	62,356	62,201	63,232	59,401	65,804	64,035	59,860	67,907
前年同月比	96.9%	99.7%	103.0%	104.5%	99.5%	107.2%	104.8%	100.5%	108.9%	107.2%	98.8%	108.5%	109.8%

出典:厚生労働省「一般職業紹介状況」より作成

(2)建設技術職の雇用動向

◆建築・土木・測量技術者の有効求人倍率は5.14倍(前年同月比0.92ポイント上昇)と16カ月連続で前年同月を上回る

◆有効求人数は10カ月連続で前年同月を上回り、建設技術職への需要は高水準が続いている

<建築・土木・測量技術者の雇用関連指標の推移(常用・除くパート)>

	2015年9月	10月	11月	12月	2016年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
新規求人数(人)	16,563	17,870	15,929	15,584	17,172	18,191	16,819	17,232	17,396	18,470	17,666	17,703	18,858
有効求人人数(人)	49,268	49,436	49,590	48,598	47,863	50,246	51,412	51,034	50,469	52,159	52,066	52,728	53,251
新規求職者数(人)	2,600	2,852	2,436	2,161	2,759	2,835	3,073	4,126	2,941	2,784	2,472	2,484	2,343
有効求職者数(人)	11,662	11,625	11,125	10,431	10,461	10,662	11,335	12,434	12,292	11,902	11,057	10,674	10,364
有効求人倍率	4.22	4.25	4.46	4.66	4.58	4.71	4.54	4.10	4.11	4.38	4.71	4.94	5.14
就職件数(人)	1,081	1,142	714	902	817	684	1,252	1,207	1,125	1,191	1,063	1,027	1,053
充足率	6.5%	6.4%	4.5%	5.8%	4.8%	3.8%	7.4%	7.0%	6.5%	6.4%	6.0%	5.8%	5.6%

出典:厚生労働省「一般職業紹介状況」より作成

<建築・土木・測量技術者の雇用関連指標の前年同月比(常用・除くパート)>

	2015年9月	10月	11月	12月	2016年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
新規求人数	95.0%	95.1%	106.7%	105.5%	95.5%	111.7%	105.0%	99.8%	114.2%	106.9%	98.7%	112.4%	113.9%
有効求人人数	96.4%	96.5%	99.5%	103.1%	102.0%	104.3%	103.9%	104.9%	106.2%	106.6%	105.7%	106.9%	108.1%
新規求職者数	89.2%	93.5%	105.6%	95.7%	87.5%	101.7%	93.7%	88.2%	96.0%	92.0%	83.5%	95.9%	90.1%
有効求職者数	91.1%	92.2%	95.8%	95.4%	93.2%	93.6%	93.0%	91.2%	92.0%	91.4%	89.2%	89.9%	88.9%
有効求人倍率	0.23	0.19	0.17	0.35	0.40	0.48	0.48	0.53	0.55	0.62	0.73	0.79	0.92
就職件数	79.9%	84.2%	66.2%	91.2%	85.6%	68.3%	98.3%	89.7%	89.9%	97.5%	87.4%	102.5%	97.4%
充足率	-1.2%	-0.8%	-2.7%	-0.9%	-0.5%	-2.4%	-0.5%	-0.8%	-1.8%	-0.6%	-0.8%	-0.6%	-0.9%

(3)建設技能工の雇用動向

◆建設・採掘の職業の有効求人倍率は3.61倍(前年同月比0.39ポイント上昇)と17カ月連続で前年同月を上回る

◆有効求人数は10カ月連続で前年同月を上回り、建設技能工への需要は高水準が続いている

<建設・採掘の職業の雇用関連指標の推移(常用・除くパート)>

	2015年9月	10月	11月	12月	2016年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
新規求人数(人)	32,102	34,288	28,185	26,811	33,498	31,610	31,954	32,559	29,452	33,579	33,120	30,270	34,856
有効求人人数(人)	91,659	92,880	91,487	86,877	86,685	90,289	94,445	93,457	90,968	93,050	93,482	94,194	96,156
新規求職者数(人)	6,994	7,282	6,350	6,089	8,163	8,214	8,971	9,230	7,816	7,535	6,793	6,852	6,848
有効求職者数(人)	28,503	28,008	26,527	25,395	26,642	28,237	30,646	31,276	30,490	29,448	27,995	27,110	26,603
有効求人倍率	3.22	3.32	3.45	3.42	3.25	3.20	3.08	2.99	2.98	3.16	3.34	3.47	3.61
就職件数	3,791	4,081	3,534	3,081	3,029	3,601	4,040	4,102	3,950	4,016	3,633	3,378	3,582
充足率	11.8%	11.9%	12.5%	11.5%	9.0%	11.4%	12.6%	12.6%	13.4%	12.0%	11.0%	11.2%	10.3%

出典:厚生労働省「一般職業紹介状況」より作成

<建設・採掘の職業の雇用関連指標の前年同月比(常用・除くパート)>

	2015年9月	10月	11月	12月	2016年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
新規求人数	95.4%	97.2%	100.8%	103.7%	99.3%	102.7%	104.2%	101.1%	102.9%	107.5%	99.7%	104.9%	108.6%
有効求人人数	97.4%	96.9%	98.9%	101.0%	101.3%	102.2%	102.2%	102.8%	103.1%	104.4%	103.8%	104.8%	104.9%
新規求職者数	84.1%	91.8%	99.6%	99.6%	93.2%	102.0%	96.9%	87.8%	99.3%	91.2%	88.3%	97.7%	97.9%
有効求職者数	91.7%	92.0%	93.7%	95.8%	95.5%	97.1%	96.7%	92.9%	93.9%	92.4%	91.7%	92.4%	93.3%
有効求人倍率	0.19	0.17	0.18	0.18	0.18	0.16	0.16	0.29	0.26	0.36	0.39	0.40	0.39
就職件数	80.6%	84.0%	89.4%	93.1%	89.5%	100.4%	92.7%	90.3%	92.8%	87.6%	85.8%	95.0%	94.5%
充足率	-2.2%	-1.9%	-1.6%	-1.3%	-1.0%	-0.3%	-1.6%	-1.5%	-1.5%	-2.7%	-1.8%	-1.2%	-1.5%

3 2016 年 9 月の雇用関連データのまとめ(2016 年 10 月 28 日公表)

◆就業者数、雇用者数ともに大幅に増加しており、雇用環境は改善基調が続く

就業者数は 6,497 万人(前年同月比 58 万人増)で 1 年 10 ヶ月連続の増加となった。雇用者数も 5,771 万人(同 84 万人増)で 3 年 9 ヶ月連続の増加となっており、雇用環境は改善基調が続いている。

◆完全失業率は 3.0%で前月より 0.1 ポイント低下

完全失業者数は 204 万人(前年同月比 23 万人の減少)で 6 年 4 カ月連続の減少となった。完全失業率(季節調整値)は前月より 0.1 ポイント低下して 3.0%となった。

◆中長期的にも雇用環境は改善傾向が続いている

過去 5 年間の 9 月の数値を見ると、完全失業者数は 5 年連続で減少、完全失業率も 5 年連続で改善されており中長期的にも雇用環境は改善傾向が続いている。

【主要雇用環境指標の推移】

	2015年9月	10月	11月	12月	2016年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
労働力人口(万人)	6,665	6,640	6,588	6,588	6,610	6,564	6,555	6,621	6,662	6,707	6,682	6,677	6,701
対前年同月増減(万人)	30	17	-2	21	70	16	8	45	38	59	79	74	36
就業者数(万人)	6,439	6,432	6,379	6,385	6,399	6,351	6,339	6,396	6,446	6,497	6,479	6,465	6,497
対前年同月増減(万人)	37	42	8	28	90	29	20	54	46	72	98	86	58
就業率(15歳以上人口に占める就業者の割合)	58.1%	58.0%	57.6%	57.6%	57.8%	57.4%	57.2%	57.8%	58.2%	58.6%	58.8%	58.4%	58.6%
対前年同月増減	0.3%	0.4%	0.1%	0.2%	0.8%	0.3%	0.1%	0.5%	0.4%	0.6%	0.9%	0.8%	0.5%
雇用者数(万人)	5,687	5,704	5,676	5,694	5,712	5,684	5,649	5,679	5,718	5,740	5,721	5,722	5,771
対前年同月増減(万人)	51	75	39	49	101	89	69	101	94	75	89	83	84
完全失業者数(万人)	227	208	209	204	211	213	216	224	216	210	203	212	204
対前年同月増減(万人)	-6	-25	-10	-6	-20	-13	-12	-10	-8	-14	-19	-13	-23
完全失業率	3.4%	3.1%	3.3%	3.3%	3.2%	3.3%	3.2%	3.2%	3.2%	3.1%	3.0%	3.1%	3.0%

出典:総務省統計局 労働力調査より作成

【主要雇用環境指標の前年同月の推移】

	2012年9月	2013年9月	2014年9月	2015年9月	2016年9月
労働力人口(万人)	6,583	6,617	6,635	6,665	6,701
対前年同月増減(万人)	-15	34	18	30	36
就業者数(万人)	6,308	6,359	6,402	6,439	6,497
対前年同月増減(万人)	-13	51	43	37	58
就業率(15歳以上人口に占める就業者の割合)	56.8%	57.3%	57.8%	58.1%	58.6%
対前年同月増減	0.0%	0.5%	0.5%	0.3%	0.5%
雇用者数(万人)	5,522	5,575	5,636	5,687	5,771
対前年同月増減(万人)	3	53	61	51	84
完全失業者数(万人)	275	258	233	227	204
対前年同月増減(万人)	-2	-17	-25	-6	-23
完全失業率	4.2%	3.9%	3.5%	3.4%	3.0%

出典:総務省統計局 労働力調査より作成

◆医療・福祉の就業者数の大幅な増加が続く

産業別に就業者数を見ると、最も増加しているのは製造業であり、前年同月比 41 万人の増加で 1,033 万人となった。次いで、医療・福祉が同 26 万人の増加となり、増加傾向が続いている。

【主要産業別の就業者数・雇用者数】

	農業・林業	建設業	製造業	情報通信業	運輸業 郵便業	卸売業 小売業	金融業 保険業
就業者	実数(万人)	224	491	1,033	218	326	1,067
	対前年同月増減	-6	-14	41	3	-2	-15
雇用者	実数(万人)	56	402	994	208	317	978
	対前年同月増減	-2	-8	41	3	3	-15

	不動産業 物品賃貸業	学術研究 専門・技術 サービス業	宿泊業 飲食サービス 業	生活関連 サービス業 娯楽業	教育 学習支援業	医療・福祉	サービス業 (他に分類され ない)
就業者	実数(万人)	131	225	390	238	308	812
	対前年同月増減	4	2	-10	6	-4	26
雇用者	実数(万人)	117	178	331	181	284	780
	対前年同月増減	2	3	-2	7	-3	26

出典：総務省統計局 労働力調査より作成

◆正規社員は 1 年 10 カ月連続の増加で 3,396 万人となる

正規の職員・従業員数は 3,396 万人(前年同月比 48 万人増)で 1 年 10 ヶ月連続の増加となった。非正規の職員・従業員数は 2,023 万人(前年同月比 37 万人増)で 10 カ月連続の増加となり、非正規社員の比率は 37.3%(前年同月比 0.1 ポイント上昇)と若干上昇した。

【雇用形態別雇用者数の推移】

	2015年9月	10月	11月	12月	2016年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
役員を除く雇用者数(万人)	5,335	5,328	5,310	5,355	5,366	5,342	5,313	5,338	5,366	5,393	5,382	5,382	5,419
正規の職員・従業員(万人)	3,348	3,331	3,300	3,316	3,329	3,333	3,338	3,375	3,376	3,376	3,357	3,353	3,396
構成比	62.8%	62.5%	62.1%	61.9%	62.0%	62.4%	62.8%	63.2%	62.9%	62.6%	62.4%	62.3%	62.7%
対前年同月増減(万人)	21	33	19	25	56	90	68	81	45	31	21	24	48
非正規の職員・従業員(万人)	1,986	1,997	2,010	2,038	2,037	2,008	1,975	1,962	1,990	2,016	2,025	2,028	2,023
構成比	37.2%	37.5%	37.9%	38.1%	38.0%	37.6%	37.2%	36.8%	37.1%	37.4%	37.6%	37.7%	37.3%
対前年同月増減(万人)	16	17	-2	22	48	34	2	23	41	46	69	56	37

出典：総務省統計局 労働力調査より作成

◆完全失業者数は男性 10 万人減、女性 12 万人減となり、男性・女性ともに減少

完全失業者数は男性が 127 万人(対前年同月比 10 万人減)、女性が 77 万人(同 12 万人減)となり、男性・女性ともに減少した。

◆完全失業率は 15 歳～24 歳の女性で大幅に改善

完全失業率(季節調整値)を年齢層別・男女別に見ると、15 歳～24 歳の女性が 1.0 ポイント低下して 3.7%となり、最も大幅な改善となった。

【年齢階級別・男女別完全失業者数・完全失業率】

年齢階級	完全失業者数 (万人)	対前年同月増減 (万人)	完全失業率 (季節調整値)	対前月増減 (ポイント)
総数	204	-23	3.0%	-0.1
(男)	127	-10	3.3%	-0.1
(女)	77	-12	2.6%	-0.1
15歳～24歳	28	-1	5.3%	-0.1
(男)	18	1	6.3%	0.2
(女)	9	-3	3.7%	-1.0
25歳～34歳	45	-5	4.0%	-0.4
(男)	27	-3	4.1%	-0.2
(女)	18	-2	3.8%	-0.8
35歳～44歳	43	-8	2.7%	-0.3
(男)	25	-6	2.8%	-0.4
(女)	18	-2	2.6%	-0.1
45歳～54歳	36	-8	2.3%	0.1
(男)	21	-2	2.5%	0.0
(女)	15	-7	2.0%	0.1
55歳～64歳	33	-1	3.0%	0.0
(男)	21	-2	3.2%	-0.3
(女)	12	1	2.6%	0.3
65歳以上	19	1	2.3%	0.4
(男)	14	1	-	-
(女)	5	0	-	-

出典：総務省統計局 労働力調査より作成

◆「勤め先や事業の都合による離職」の減少傾向が続く

完全失業者を求職理由別に見ると、「勤め先や事業の都合による離職」が 33 万人で前年同月比 8 万人の減少となり、3 年 9 カ月連続の前年割れとなった。景気が回復基調で推移するなか、倒産やリストラ等の事業者都合による離職は減少傾向が続いている。

【求職理由別完全失業者数の推移】

	2015年9月	10月	11月	12月	2016年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
勤め先や事業の都合による離職(万人)	41	39	35	38	44	38	37	39	36	35	35	35	33
対前年同月増減(万人)	-5	-7	-11	-6	-2	-3	-7	-2	-6	-5	-4	-6	-8
定年または雇用契約終了による離職(万人)	24	24	23	21	21	22	24	29	29	22	19	24	24
対前年同月増減(万人)	2	-2	-1	0	-3	-2	-2	-3	4	-4	-3	-2	0
自発的な離職(自己都合)(万人)	94	87	90	85	84	90	82	88	88	87	88	92	88
対前年同月増減(万人)	-2	-4	6	0	-9	-3	-3	1	0	2	-2	-1	-6

出典：総務省統計局 労働力調査より作成

◆有効求人倍率は 1.38 倍で 0.01 ポイント上昇

有効求人倍率(季節調整値)は 1.38 倍で前月比 0.01 ポイント上昇、新規求人倍率(同)は 2.09 倍で前月より 0.07 ポイント上昇、正社員の有効求人倍率(同)は 0.88 倍で前月と同じとなった。

【有効求人倍率(パートタイムを含む/季節調整値)の推移】

	2014年 平均	2015年 平均	2016年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
有効求人倍率(倍)	1.09	1.20	1.28	1.28	1.30	1.34	1.36	1.37	1.37	1.37	1.38
新規求人倍率(倍)	1.66	1.80	2.07	1.92	1.90	2.06	2.09	2.01	2.01	2.02	2.09
正社員有効求人倍率(倍)	0.67	0.75	0.80	0.81	0.82	0.85	0.87	0.88	0.88	0.88	0.88

出典：厚生労働省：一般職業紹介状況より作成

◆「建築・土木・測量技術者」の有効求人倍率は 5.14 倍に上昇

前年差で最も求人倍率が上昇した職業は前月に引き続いて「建築・土木・測量技術者」であり、前年より 0.92 ポイント上昇して 5.14 倍となり、「建築・土木・測量技術者」の人材不足は一段と深刻な状況になっている。

【職業別有効求人倍率(除パート)の推移】

	2014年 平均	2015年 平均	2016年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
職業計	0.89	0.98	1.12	1.11	1.07	1.01	1.01	1.06	1.09	1.12	1.15
専門的・技術的職業	1.61	1.74	2.00	1.97	1.85	1.68	1.68	1.78	1.86	1.90	1.95
開発技術者	1.62	1.86	1.98	2.00	1.91	1.82	1.83	1.89	1.95	2.00	2.03
建築・土木・測量技術者	3.97	4.07	4.58	4.71	4.54	4.10	4.11	4.38	4.71	4.94	5.14
情報処理技術者	1.95	2.16	2.38	2.47	2.44	2.34	2.30	2.40	2.43	2.45	2.47
医師、歯科医師、獣医師、薬剤師	7.72	7.18	7.64	8.00	7.79	6.67	6.46	6.67	6.83	6.62	6.96
保健師、助産師、看護師	2.90	2.78	3.08	2.94	2.75	2.43	2.41	2.52	2.58	2.55	2.57
医療技術者	2.71	2.88	3.24	3.20	3.01	2.61	2.52	2.70	2.88	2.95	2.95
その他の保健医療の職業	1.25	1.39	1.57	1.49	1.41	1.35	1.34	1.44	1.48	1.57	1.63
社会福祉専門の職業	1.71	2.05	2.52	2.35	2.18	1.90	1.94	2.10	2.24	2.36	2.48
美術家、デザイナー、写真家	0.36	0.38	0.43	0.45	0.44	0.43	0.41	0.43	0.44	0.44	0.45
事務的職業	0.27	0.30	0.34	0.36	0.35	0.31	0.31	0.32	0.33	0.34	0.36
販売の職業	1.06	1.22	1.44	1.45	1.40	1.36	1.37	1.44	1.46	1.52	1.53
サービスの職業	1.60	1.94	2.29	2.23	2.15	2.12	2.15	2.24	2.32	2.37	2.40
生産工程の職業	0.93	1.03	1.14	1.15	1.11	1.08	1.08	1.11	1.14	1.18	1.24
輸送・機械運転の職業	1.58	1.69	1.87	1.86	1.81	1.75	1.76	1.80	1.85	1.88	1.92
建設・採掘の職業	2.96	3.04	3.25	3.20	3.08	2.99	2.98	3.16	3.34	3.47	3.61

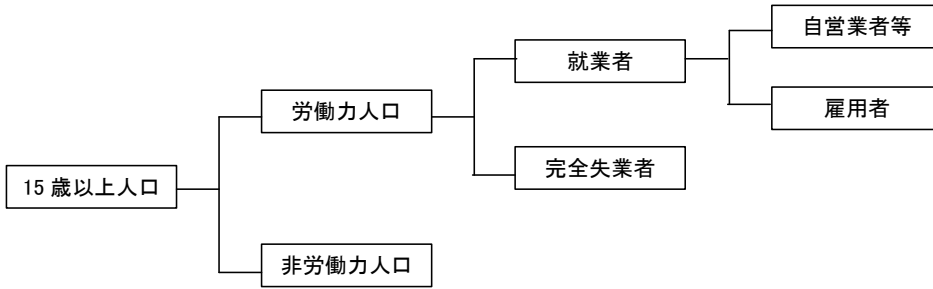
【職業別有効求人倍率(除パート)の対前年同月差】

	2016年1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
職業計	0.11	0.11	0.11	0.12	0.13	0.14	0.13	0.13	0.13
専門的・技術的職業	0.13	0.14	0.13	0.15	0.15	0.17	0.17	0.16	0.16
開発技術者	0.00	0.08	0.10	0.12	0.11	0.09	0.09	0.12	0.11
建築・土木・測量技術者	0.40	0.48	0.48	0.53	0.55	0.62	0.73	0.79	0.92
情報処理技術者	0.20	0.25	0.24	0.26	0.29	0.29	0.31	0.28	0.30
医師、歯科医師、獣医師、薬剤師	-0.47	0.06	0.35	0.28	-0.08	-0.17	-0.23	-0.45	-0.18
保健師、助産師、看護師	-0.08	-0.10	-0.10	-0.04	-0.09	-0.08	-0.10	-0.13	-0.13
医療技術者	0.16	0.08	0.07	0.04	0.00	0.06	0.08	0.04	0.07
その他の保健医療の職業	0.18	0.08	0.02	0.09	0.12	0.17	0.12	0.16	0.18
社会福祉専門の職業	0.27	0.24	0.24	0.29	0.29	0.31	0.27	0.26	0.27
美術家、デザイナー、写真家	0.05	0.06	0.06	0.08	0.07	0.07	0.07	0.06	0.06
事務的職業	0.03	0.04	0.04	0.04	0.05	0.04	0.04	0.04	0.05
販売の職業	0.23	0.25	0.24	0.27	0.27	0.28	0.24	0.26	0.24
サービスの職業	0.39	0.38	0.37	0.39	0.38	0.40	0.40	0.38	0.37
生産工程の職業	0.10	0.11	0.10	0.13	0.15	0.15	0.15	0.15	0.17
輸送・機械運転の職業	0.15	0.15	0.16	0.18	0.18	0.19	0.21	0.20	0.20
建設・採掘の職業	0.18	0.16	0.16	0.29	0.26	0.36	0.39	0.40	0.39

出典：厚生労働省：一般職業紹介状況より作成

<用語解説>

1. 労働力人口・就業者・雇用者・完全失業者



* 労働力人口

15歳以上で働く意思と能力を持つ者。

* 非労働力人口

15歳以上で働く意思や能力のない者。

* 就業者

賃金、給料、諸手当、営業収益、手数料、内職収入など収入(現物収入を含む。)になる仕事を少しでもした者。

* 完全失業者

仕事がなくして仕事をしなかった者のうち、就業が可能でこれを希望し、かつ仕事を探していた者、および仕事があればすぐに就ける状態で過去に行った求職活動の結果を待っている者。

* 自営業者

株式会社等の法人を設立せずに自ら事業を行っている者。

* 雇用者

会社・団体・官公庁または自営業主や個人の家庭に雇われて給料・賃金を得ている者。

2. 就業率

「15歳以上の人口」に占める「就業者」の割合

3. 完全失業率

「労働力人口」に占める「完全失業者数」の割合

4. 有効求人倍率

有効求人数／有効求職者数(倍)

5. 新規求人倍率

新規求人数／新規求職者数(倍)

*「新規求人」とは、その月に受け付けた求人をいい、前月から未充足のまま繰り越された求人と新規求人との合計を「有効求人」という。

6. 充足率

(就職件数／新規求人数) × 100 (%)